

深沢地区の高齢者福祉を考える協議体

深沢会議だより

第11号 発行 2026年1月

連絡先 鎌倉市社会福祉協議会 ☎ 0467-23-1075



住み慣れた深沢で、これからも安心して



2026年も始まりました。

今年も深沢会議では、地域の皆さまがこの深沢で安心して暮すことができるように、ゆるやかな見守り活動の充実を図ってまいります。

人と人がつながり、気にかけてあげることが、日常生活においても、いざという時にも大きな安心につながります。地域みんなで支え合う街を目指していきましょう。引き続き自治町内会のご協力をよろしくお願いいたします。



自治町内会紹介② 常盤町内会の巻

常盤町内会は、大仏切通し西側から鎌倉市西部(柏尾川近く)までの東西に細長く延びています。会員数は約950世帯です。

町内会の活動としては、防犯パトロールや登下校児童の見守り、偶数月に行われる町内一斉清掃などの日常の活動を始め、地引網あるいはバス旅行などの親睦行事や常盤山を歩く会などの体を動かす行事も行っています。市民運動会も多数参加がありますが、当町内会は各行事後に行われる親睦会が特に盛り上がります。各行事には子供会や老人会の協力も大きく、多世代の交流が円滑に行われるようにと常に考え、町内会運営を行っています。

また、最近では自主防災にも力を入れています。常盤町内会員で構成される自主防災組織を新設しました。いざという時に日頃の多世代交流が互助・共助につながり、地域防災力を高めることになると考えています。



市民運動会後の親睦会

—裏面もあります—

深沢会議からお知らせ

下記の通り講演会を開催いたします。

2026年2月5日(木)

14:00~15:00

深沢学習センター3階ホールにて

テーマ:「地域を紡ぎ 地域を繋ぐ」

講師:かまくら地域介護支援機構

樽井 彰子 氏

私たちの地域のこと、考えてみませんか。
多くの方のご参加をお待ちしています!



深沢地区には現在3つの防災ブロックがあります。「山崎小学校ブロック」、「深沢小学校ブロック」、「富士塚小学校ブロック」です。ブロックでは毎年防災訓練が行われ、いつ起こるかわからない災害に備え、地域の防災力を高めています。

山崎小学校ブロック防災訓練は昨年9月6日（土）午前10時から山崎小学校で142名の参加を得て、昨年に続き「備えあれば憂いなし」を合言葉に開催し、初期消火訓練や応急手当訓練といった基本的な訓練のほか、今回は初めて土のう訓練やHUG訓練（避難所運営ゲーム）を行い、地域の防災力向上を図ることができました。また、訓練終了後にはアンケートを実施し、参加年齢が50歳代から70歳代の方が9割を占めることを考え、若い方の参加をいかに促進するかという課題も見えてきました。今後も「いざ」という時に備え、地域防災は「終わりのない対策」であり、訓練を継続していきます。



開会式



土のう訓練



深沢小学校・富士塚小学校ブロック合同防災訓練は、昨年11月1日（土）深沢小学校で開催されました。訓練テーマは「自助・共助～自分とご近所の身（命）を守るために～」。毎年行う消火器訓練やAED、応急手当、車椅子体験に加えて、煙体験、ロープワーク、水の重さ体験、防災クイズや防災ビデオなど、参加者が体験できるブースを多く作りました。今回初の試みとして各自治町内会の役員や防災担当が各ブースを運営。スタンプラリーや防災グッズのお土産があり賑やかなものとなりました。約350人の大勢の人が参加され、防災への関心の高さを感じました。また初めて防災訓練に参加した方が6割以上を占めており、防災意識を高めるきっかけになったのではないのでしょうか。



AED 体験



体育館内の様子



備品展示カー